

「厚生労働省 平成26年度難病患者サポート事業」 NPO法人 ICT救助隊 主催

難病コミュニケーション支援講座のご案内

ALSなどの神経難病へのコミュニケーション支援について、基礎知識と支援機器の操作体験をまじえた講習会です。レッツ・チャットや伝の心など患者さんがよく使われている機器だけでなく、視線入力最新の機器の体験や情報も得られます。

セラピストや看護師などの医療職、介護職をはじめ患者さんに関わる、あるいはこれから関わろうとする支援者の方にぜひ知っていただきたい内容です。

日 時：2014年6月28日(土) 10時～16時

29日(日) 10時～16時

会 場：高知県立ふくし交流プラザ（高知県高知市朝倉戊 375-1）5F会議室B

受講料：スイッチとブザーの材料費として2,000円

（初日のスイッチインターフェース作成希望者は別途1,000円追加）

主 催：NPO法人ICT救助隊

カリキュラム

1日目

10:00 文字盤の実習

11:00 携帯型会話補助機「べちゃら」「レッツ・チャット」等体験

12:00 昼食

12:45 意思伝達装置「伝の心」について

14:00 オペレートナビについて

14:30 フリーソフトHeartyLadderについて

（パソコンを1スイッチで操作するためのソフト）

15:00 当事者からのメッセージ

15:20 スwitchの適合の事例ご紹介

16:10 希望者のみ工作実習「スイッチインターフェース製作」

材料費として別途1,000円 18:00頃終了

※ スwitchインターフェースがあると市販のスイッチや2日目につくるオリジナルスイッチでHeartyLadderを使ったパソコン操作ができ意思伝達装置を体験できます。

作成を希望しない方も、主催者用意のスイッチインターフェースで2日目の体験はできます。

2日目

10:00 グループワーク（文字盤体験、視線入力、レッツチャット応用編等）

12:00 昼食

12:50 工作実習「オリジナル入力スイッチ、ブザー製作」

15:00 オリジナルスイッチでHeartyLadderの操作

15:45 まとめ

16:00 終了

※ カリキュラムは予告なく変更になることがあります。

また、参加希望者が定員に達した場合は、参加をお断りすることもございます。

お申し込み、お問い合わせは6月20日(金)までに下記へメールかFaxでお願い致します。

NPO法人ICT救助隊

Email : info@rescue-ict.com

Fax : 03-6426-7359